

## 営業の概況(連結ベース)

当中間連結会計期間の業績につきましては、資金の効率的な運用・調達、及び、経営全般の一層の合理化に努めるとともに、資産の健全性確保のために諸償却並びに諸引当金の繰入を行いました結果、以下のとおりとなりました。

### 1. 主要勘定の概況

預金等(譲渡性預金を含む)は、前連結会計年度末に比べ16,618百万円減少して、当中間連結会計期間末残高は4,358,870百万円(うち預金は4,270,262百万円)となりました。一方、貸出金は、同88,753百万円増加して3,140,457百万円、有価証券は、同54,052百万円減少して1,487,961百万円となりました。また、総資産の当中間連結会計期間末残高は4,991,413百万円で前連結会計年度末に比べて5,562百万円の減少、純資産額の同残高は348,848百万円で同1,003百万円の減少となりました。

### 2. 損益の状況

経常収益は、46,956百万円で前年同期比4,522百万円の増収となりました。これは、金融緩和の長期化により貸出金利が減少したものの、有価証券利息配当金が601百万円増加し資金運用収益が135百万円増加したこと、ならびに国債等債券売却益3,213百万円(前年同期比2,539百万円増)の計上によりその他業務収益が前年同期比3,846百万円増加したことが主因であります。

一方、経常費用は、34,965百万円で前年同期比2,857百万円の増加となりました。

これは、その他業務費用が金融派生商品費用、国債等債券売却損の増加等により同2,828百万円増加したこと、ならびに貸倒引当金繰入額が増加したことを主因にその他経常費用が同757百万円増加したためであります。

以上の結果、当中間連結会計期間の経常利益は、11,991百万円で前年同期比1,665百万円の増益、親会社株主に帰属する中間純利益も8,494百万円で同3,050百万円の増益となりました。

### 3. キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ44,246百万円減少し、211,433百万円となりました。

増減額の前年同期比では、38,474百万円の増加となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間中の営業活動による資金は64,698百万円の減少で、前年同期比45,412百万円の減少となりました。この主な要因は、貸出金の増加であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間中の投資活動による資金は21,233百万円の増加で前年同期比53,602百万円増加いたしました。この主な要因は、有価証券の売却による収入の増加であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間中の財務活動に使用した資金(資金の減少)は781百万円で前年同期比30,284百万円減少(キャッシュ・フローとしては増加)いたしました。この主な要因は、前年同期に劣後特約付社債の償還による支出ならびに劣後特約付借入金の返済による支出が発生しておりますが、当中間連結会計期間には償還ならびに返済が発生しなかったためであります。

## 主要な経営指標等の推移(連結)

	単 位	平成25年度中間期	平成26年度中間期	平成27年度中間期	平成25年度	平成26年度
		(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
連結経常収益	百万円	46,601	42,434	46,956	88,290	88,499
連結経常利益	百万円	11,874	10,325	11,991	19,531	24,576
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	百万円	6,719	5,443	8,494	11,027	13,675
連結中間包括利益(連結包括利益)	百万円	8,512	20,178	△ 231	25,058	63,162
連結純資産額	百万円	275,254	310,138	348,848	292,466	349,851
連結総資産額	百万円	4,688,401	4,796,907	4,991,413	4,777,483	4,996,976
1株当たり純資産額	円	1,027.16	1,157.60	1,320.18	1,091.45	1,324.63
1株当たり中間(当期)純利益金額	円	25.46	20.63	32.62	41.79	51.87
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額	円	25.46	20.62	28.88	41.78	51.68
連結総自己資本比率(国際統一基準)	%	14.70	14.21	16.78	14.80	15.94
連結Tier 1比率(国際統一基準)	%	9.87	10.88	12.65	10.50	11.82
連結普通株式等Tier 1比率(国際統一基準)	%	9.87	10.88	12.64	10.50	11.82
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 14,494	△ 19,286	△ 64,698	96,812	55,568
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	108,040	△ 32,368	21,233	98,842	△ 46,447
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 803	△ 31,066	△ 781	△ 11,604	△ 10,324
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	百万円	165,548	174,141	211,433	256,862	255,680
従業員数	人	2,601	2,542	2,542	2,508	2,479
[外、平均臨時従業員数]		[1,212]	[1,235]	[1,251]	[1,215]	[1,235]

(注) 1. 当行及び連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 連結総自己資本比率・連結Tier 1比率・連結普通株式等Tier 1比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国際統一基準を採用しております。

3. 「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を平成27年度中間期から適用し、「連結中間(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する中間(当期)純利益」としてしております。

4. 従業員数は出向者を除いた就業人員であり、[ ]内は嘱託及び臨時雇員の期中平均人員(外書き)であります。